第９節　オートマチック車などの運転

1　オートマチック車の運転

オートマチック車は、マニュアル車と運転の方法が異なるところがあり、それを知らないと思い掛けない事故を起こすことがあるので注意しましょう。

⑴　運転に当たつての心構え

オートマチック車の運転には、クラッチ操作がいらないので、その分操作の負担が軽減され、運転が楽になりますが、安易な気持ちで取り扱つてはいけません。オートマチック車の運転の基本を理解し、正確に操作することが安全運転のために必要です。

⑵　エンジンの始動

ア　エンジンを始動する前に、ブレーキペダルを踏んでその位置を確認し、アクセルペダルの位置を目で見て確認しましょう。

イ　ハンドブレーキが掛かつており､チェンジレバーがＰの位置にあることを確認した上で、ブレーキペダルを踏み、エンジンを始動しましょう。

⑶　発進

ブレーキペダルをしつかりと踏んだまま、チェンジレバーを前進のときはＤに、後退のときはＲに入れ、その位置が間違つていないことを目で見て確認した上で、ハンドブレーキを戻して、ブレーキペダルを徐々に放し、アクセルペダルを静かに踏んで発進しましょう。

ブレーキペダルをしつかり踏んでチェンジレバーを操作しないと、急発進したり、突然後退したりすることがあります。

なお、エンジン始動直後やエアコン作動時は、エンジンの回転数が高くなり、急発進する危険がありますので、ブレーキペダルを特にしつかりと踏みましょう。

⑷　交差点などで停止したとき

停止中は、必ずブレーキペダルをしつかり踏んでおき、念のためハンドブレーキも掛けておきましょう。停止時間が長くなりそうなときは、チェンジレバーをＮに入れておきましょう。

ブレーキペダルをしつかり踏んでおかないと、アクセルペダルを踏まなくても自動車がゆつくり動き出し（クリープ現象）、追突などの思わぬ事故を起こすことがありますので注意しましょう。

⑸　駐車

駐車の際には、ブレーキペダルを踏んだままハンドブレーキを確実に掛けてから、チェンジレバーをＰに入れましょう。自動車が完全に停止しないうちにチェンジレバーをＰに入れるのはやめましょう。

2　先進安全自動車（ＡＳＶ）の運転

先進安全自動車（ＡＳＶ）(注７）は、先進技術を利用して運転者の安全運転を支援するシステムが搭載された自動車ですが、このシステムは、運転者が責任を持つて安全運転を行うことを前提とした運転支援技術ですので、その限界や注意点を正しく理解し、その技術を過信せずに運転しましょう。

注７　先進安全自動車（ＡＳＶ）……先進技術を利用して運転者の安全運転を支援するシステムを搭載した自動車であり、衝突被害軽減ブレーキ、ＡＣＣ（車間距離制御システム）等の技術を搭載した車両が既に実用化されています。

第９節　オートマチック車の運転

オートマチック車は、マニュアル車と運転の方法が異なるところがあり、それを知らないと思い掛けない事故を起こすことがあるので注意しましょう。

1　運転に当たつての心構え

オートマチック車の運転には、クラッチ操作がいらないので､その分操作の負担が軽減され､運転が楽になりますが、安易な気持ちで取り扱つてはいけません。オートマチック車の運転の基本を理解し、正確に操作することが安全運転のために必要です。

2　エンジンの始動

⑴　エンジンを始動する前に、ブレーキペダルを踏んでその位置を確認し、アクセルペダルの位置を目で見て確認しましょう。

⑵　ハンドブレーキが掛かつており、チェンジレバーがＰの位置にあることを確認した上で、ブレーキペダルを踏み、エンジンを始動しましょう。

3　発進

ブレーキペダルをしつかりと踏んだまま、チェンジレバーを前進のときはＤに、後退のときはＲに入れ、その位置が間違つていないことを目で見て確認した上で、ハンドブレーキを戻して、ブレーキペダルを徐々に放し、アクセルペダルを静かに踏んで発進しましょう。

ブレーキペダルをしつかり踏んでチェンジレバーを操作しないと、急発進したり、突然後退したりすることがあります。

なお、エンジン始動直後やエアコン作動時は、エンジンの回転数が高くなり、急発進する危険がありますので、ブレーキペダルを特にしつかりと踏みましょう。

4　交差点などで停止したとき

停止中は、必ずブレーキペダルをしつかり踏んでおき、念のためハンドブレーキも掛けておきましょう。停止時間が長くなりそうなときは、チェンジレバーをＮに入れておきましょう。

ブレーキペダルをしつかり踏んでおかないと、アクセルペダルを踏まなくても自動車がゆつくり動き出し（クリープ現象）、追突などの思わぬ事故を起こすことがありますので注意しましょう。

5　駐車

駐車の際には、ブレーキペダルを踏んだままハンドブレーキを確実に掛けてから、チェンジレバーをＰに入れましょう。自動車が完全に停止しないうちにチェンジレバーをＰに入れるのはやめましょう。

［加える。］